

京葉車両 センター

強制出向粉碎へ 指名ストに突入

外注化や強制出向を「成果」と言って推進する東労組と決別し、
動労千葉・動労総連合に結集してともに外注化阻止へ闘おう



動労千葉が8月7日、京葉車両センターで指名ストに入りました(写真)。強制出向と動労千葉組合員の職場からの排除を狙った「仕業検査及び西船橋派出の見習い指定」への反撃の闘いです。

動労千葉は外注化と徹底的に闘います。8月3日には偽装請負の違反申告を厚生労働大臣に対して行いました。今後は強制出向の差し止め仮処分裁判も行います。業務委託のための教育訓練にも徹底的に抵抗し、外注化を強行した場合には、JR千葉支社と千葉鉄道サービスで長期のストも辞さない構えです。

職場の労働者が団結して闘い抜けば、外注化は阻止できます。

京葉車両センターで組織拡大

新たに加入したKさんの決意

以前から動労千葉の人たちから「動労千葉に来ないか」と誘いを受けていましたが、今回、7月

19日付けで国労から動労千葉に加入しました。

私が所属していた国労は、「出向協定を結んでいるから闘えない」と言って闘おうとはしませんでした。

しかし、動労千葉は、外注化と強制出向に反対する方針を持っています。私はこの方針にひかれ

て動労千葉に入りました。入ったからには、外注化―強制出向反対で闘う決意です。

外注化と強制出向は、われわれだけの問題ではありません。これからを担う平成採にとって最大の問題です。平成採の仲間たちにも動労千葉に加入してもらい、将来、闘う労働者になってもらうために、自分自身が外注化―強制出向反対を闘い抜く姿を見てもらいたいと思います。